



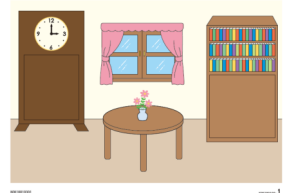

2歳児クラス 1月 第3回 「7ひきのこやぎ」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> 登場する動物に興味を持てるように子どもの反応に合わせてながら進行をする。 「お留守番」の場面ではおかみと子ヤギたちの問答の様子を楽しむ。 擬声語・擬態語に興味を持たせ、想像力を高める。 お話のあと、なぜドアを開けてしまったのかななどを考え、ことばを引き出す。 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート (母・子やぎ) 	保育士の役割	
導入	<ul style="list-style-type: none"> 保：ペープサートを持って登場。「うちの子ヤギたちはお留守番ができるかしら」と会話。 講：「みんなはお留守番したことある？」など子どもたちに問いかけ、お話への興味をかきたて、絵本をスタートする。 	<ul style="list-style-type: none"> ペ-プサートを持って登場 	

がくしゅうタイム

活動①	記憶	お話を思い出し、ごっこ遊びを楽しむ	
設問	<p>お話の中で子ヤギが隠れた場所はどこですか。 お話を思い出し、子ヤギを隠してごっこ遊びを楽しみましょう</p>		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「子やぎたち助かって良かったね」 保：「こんにちはー」と子やぎカードとプリントを持って登場。(プリントはボードに貼るなどして固定させて提示) 	教材	<ul style="list-style-type: none"> P1(ドア付) 子やぎカード一人1枚 おかみカード ※プリントのドアに折り目を付けておくと開きやすい
	<ul style="list-style-type: none"> 講：「子やぎちゃん、今日はどうしたの？ なになに？ 兄弟たちも来てるんだって」「みんなのところにも遊びに来るかな？」 保：「こんにちはー」と子やぎカード配布。 講：「今日もお留守番してるんだって。またおかみ来るかもしれないから気を付けなくちゃね。みんな思い出して、お話の中で7番目の子ヤギが隠れた場所はどこだった？」と出題。「時計の中？ 本棚の中？ 窓の横？ 机の下？」などとドアを実際に開け入れてみる。「そう！ 時計の中だったね」と答えを確認。「みんなも子ヤギさん隠してあげようか？」 保：プリント配布。 子：プリントを受け取り出し入れを楽しむ。 保：ボードの後ろや机の下、講師の身体の陰でも良いおかみカードを隠して「トントントン、お母さんだよ」としゃがれ声で言ったり、次は綺麗な声などでお話のストーリーを再現し、かくれんぼごっこの様にして、カードを入れたり出したり、またおかみが「ガオー食べちゃうぞー」と飛び出すと、ドアに隠した子どもたちのところを回り「おかしいなー子ヤギがいたはずなのに」と残念がる。そんなごっこ遊びを数回繰り返し楽しむ。 講：「もう今日はおかみさん諦めたのかな…また来たらいけないからお母さん帰ってくるまでドアの後ろに隠れていてね」「シーだよ」 保：ドアの後ろにカードを隠したままプリントごと回収。活動②へと進む。 	保育士の役割	
活動②	描く	力強い線でごしごし塗りができる	
設問	<p>オオカミが見えなくなるまで、クレヨンでごしごしと色を塗りましょう。</p>		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：小さな声で「先生大変！ おかみさんがお腹いっぱいになってグーグー寝てる」とプリント提示。 	教材	<ul style="list-style-type: none"> P2 クレヨン
内動	<ul style="list-style-type: none"> 講：お話の中でオオカミのしたことを子どもたちと思い出し「オオカミさんを 		

<p>やっつけちゃおうか？」とクレヨンを使って力強く「ごしごし色塗り」の見本行動。</p> <ul style="list-style-type: none"> 保：「まだこんなにたくさん」と配布プリント提示。 講：「先生一人では無理。みんなも手伝ってくれる？」と協力を求め、やる気を引き出し、プリント配布。 子：力強くクレヨンでオオカミが見えなくなるまで「ごしごし塗り」 講保：筆圧がなく透けて見えている子には手を添えて力強い線を描く体感ができるようにする。またサッと塗って「できた！」と終える子には「まだまだ見えてるよ！」など個々にあった声かけをする。また力強い線が描けている、または集中して頑張っている子などには個々にタイミングよく褒めることも全体のやる気を伸ばします。 講：最後に「おおかみさん、もうしませんってってるよ、良かったね」など子どもたちの力を賞賛。プリント、クレヨン回収して終了。 	保育士の役割
	<ul style="list-style-type: none"> プリント提示 必要に応じて声掛け、個別指導 賞賛 クレヨン、プリント回収

数子ヤレ <small>ねらい</small>	数	「4こ」のおはじきを指さしながら数えることができる	教材
			おはじき 皿
設問	お皿の中のおはじきはいくつありますか？「4こ」を数えましょう。		保育士の役割
活動内容	※数えたおはじきはクマカードの口に入れる、または<活動①>の中で子やぎカードのおやつにするなどしても良い。		